



グローバル社会をリードする外国語能力と思考力を養成

グローバル化により日本と世界で経済の一体化が進み、海外との関わりがこれまで以上に大きくなっている時代。思考のツールである経済学の知識と、国際経済を読み解くための外国語能力は、大きな武器になります。経済学科では、「経済理論」「総合政策」「国際経済」の3つの履修モデルで専

門性を養うことにより、日本および世界の経済社会が抱える多様な問題を考え、解決策を発信する能力を高めます。さらに、自己表現に必要な外国語能力を“語学のDOKKYO”方式で徹底的に鍛え上げることで、国際ビジネスで活躍する力を養っていきます。

| 特色 |

1— クラス分けによる英語教育

2— 希望進路に直結した3つの履修モデル

3— フィールドワークの授業が豊富

■ 履修モデル

経済理論コース

GDP、物価、為替レート、株価などはどう決まるのか、失業や貧困などに対処すべきかを、経済理論に基づいて分析します。

総合政策コース

現代経済に大きな役割を果たす政府や中央銀行の経済政策を学びます。公務員志望者や経済現象を分析したい学生に最適です。

国際経済コース

国際経済と世界各地の経済について学び、深い洞察力を身につけます。国際ビジネスの世界で活躍したい学生に最適です。

教員紹介

専門・研究テーマ／ゼミテーマ／教員名

日本製造業・鉱山業の技術開発と労働関係の歴史研究
[戦後日本経済史・経営史の研究]
市原 博 教授

経済成長と環境制約、環境政策におけるインセンティブ問題
[環境問題と現代社会の課題]
塩田 尚樹 教授

国際経済・日米経済
[グローバル化と貧困・経済格差]
本田 浩邦 教授

行動経済学、実験経済学、ゲーム理論
[行動経済学]
山森 哲雄 教授

臨床精神医学、臨床心理学、司法精神医学、産業精神保健、教育現場の精神保健
[精神保健学]
伊藤 晋二 教授

途上国の開発に関する理論的・政策的研究
[開発経済学：理論と実践]
高安 健一 教授

国際貿易と国際経済に関する理論的および実証的な課題
[国際貿易入門]
益山 光央 准教授

民法(契約法理論)、消費者法、私法原論
[暮らしの中の法律学・民法]
湯川 益英 教授

日本経済論、マクロ経済政策
[経済課題を考える]
岩田 安晴 教授

開発経済学、アジア経済論、中国経済論
[東アジアの経済発展と開発経済学]
全 載旭 教授

労働経済学
[仕事と暮らしの経済学]
森永 卓郎 教授

産業組織論
[産業組織論と経営の経済学]
吉田 翔平 専任講師

国際金融に関する理論的および実証的研究
[国際金融論・金融論入門]
熊本 尚雄 教授

国際金融論、金融不安定性、経済の金融化
[国際金融論]
徳永 潤二 教授

研究開発による経済成長
[マクロ経済学と社会・経済問題]
山下 裕歩 教授

情報化社会における地理教育のあり方の研究
秋本 弘章 教授

土地・住宅市場と政策
[日本経済と経済政策]
倉橋 透 教授

世界経済史・国際経営史
[使用価値と再生産の経済学]
西牟田 祐二 教授

近現代日本社会経済史、日本植民地研究、近代日本における「満洲」経済進出の総合的研究
[近現代日本社会経済史研究]
山本 裕 教授

第二言語習得、英語教育
岡田 圭子 教授

経済学史
[経済学の古典を原書で読む]
黒木 亮 准教授

北欧諸国の租税政策
[税制改革を考える]
野村 容康 教授